

令和3年1月

会員各位

矢作川環境技術研究会  
会長 清水建設株式会社名古屋支店

### 「現場紹介」の原稿、「研究発表」の募集（依頼）

拝啓 新春の候 会員の皆様ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は当会の活動にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、当会は会員が幅広く参画できる事業を推進しています。来る6月9日（水曜日）は、名古屋市内で「令和3年度総会」および「公開研究発表会 水は生きている2021」を予定しております。つきましては、この準備として「現場紹介」の原稿、「研究発表」を会員の皆様から募集します。現場紹介原稿はまとめて冊子にします。研究発表につきましては幹事会で応募者の中から選出してお願いする予定です。

時節柄ご多忙のことと存じますが、ご関係の皆様にご連絡・回覧いただき、小さな取り組みや日々の活動紹介でも結構ですので、ぜひ応募くださいますよう宜しくお願いいたします。 敬具

記

#### 1. 募集対象

会員関係者（1社あたり2件以内でお願いします。）

#### 2. 研究発表の募集

応募用紙（書式：別紙）に必要事項を記入して矢環研事務局にお送りください。書式は矢作川環境技術研究会ホームページ（<http://www.yakanken.jp/>）の“お知らせ”又は“会員掲示板”からダウンロードもできます。

#### 3. 現場（活動事例）紹介の募集内容

原稿（書式：別紙）を作成して矢環研事務局にお送りください。書式は矢作川環境技術研究会ホームページ（同上）からダウンロードもできます。現場（活動事例）は、① 環境に配慮した施工（又は計画）、② 環境保全対策、③ 環境管理、④ 環境修復・再生活動、⑤ 環境配慮の取り組み、⑥ 環境教育、⑦ 上下流交流・木づかい、⑧ 地域とのコミュニケーションなどで、矢作川流域に限定しませんが、また、過去の現場や継続中の事例も結構です。参考になる写真や図表があれば添付してください。原稿の作成例は、既存の「現場紹介冊子」や「年報・水は生きている」をご覧ください。（原稿はA4版、横書き、1～6ページ程度です。各章・節・段落の構成、小見出しタイトル等は自由です。罫線の増減、中に図表や写真などの貼り付けも自由です。）

#### 4. 応募期限

令和3年3月1日（月曜日）

#### 5. 送付先

本会事務局に下記宛のE-mail若しくは郵送でお送りください。現場紹介原稿は電子データでお願いいたします。

矢作川環境技術研究会 事務局（担当：野田、牧内）  
〒460-0022 名古屋市中区伊勢山2-11-3 ㈱太陽機構内  
TEL：052-339-0855, FAX：052-324-8182  
E-mail：jimukyoku@yakanken.jp